

入院診療計画書(硝子体切除術+ガスタンポナーデ術を受けられる患者様へ)

ID番号 @PATIENTID

氏名 @PATIENTNAME

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM 号室

病名 (他に考える病名)

担当医師 @USERNAME

印

症状
担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	入院日・手術前日(/)	手術日(/)		術後1日目 (/)	術後2日~5日目 (/ ~ /)	術後6日目~	術後 約13日目
		術前	術後				
経過	入院	手術					退院
目標	入院・手術・術後の体位に対する 疑問点をスタッフに相談できる	疑問点を相談でき、 手術を受けることができる	指示された体位を 守ることができる	術後の注意点を理解できる 指示された体位を守ることができる		退院に向けて安全な 方法で点眼できる	退院後の、日常生活の 注意点を理解できる
検査 診察	視力・眼圧・眼底検査	基本的に検査や診察はありません		診察▶			
処置 手術	腕に、氏名と術眼を記入 術眼の上に印を記入 目ぐすりが開始になります あふれた液は、 きれいな清浄綿、 もしくはティッシュで ふき取ってください 1滴で十分です 目ぐすり 点眼 術後 下向きになるため、 専用の枕を用意します	~目薬・点滴開始 ~手術 目ぐすり 点滴 病棟のパジャマに 着替えます	翌朝までガーゼ眼帯です 手術室から帰室したら うつぶせです 目を圧迫したり ぶつけたりしないように 安静 ↓ むせり・吐き気が ないことを 看護師が確認 ↓ 水分摂取可 ↓ 点滴が抜けます ↓ 食事摂取可 ↓ 病棟内歩行可	診察後 眼帯が外れたら 目ぐすりを開始します ガスがなくなる速さは、 ガスの濃度や病状で 個人差があります 目ぐすり、食事をする時以外は、 顔を南向きにして過ごしてください 就寝中、あお向けになっている場合、 体位が守れるよう 声をかけます 専用まくら		医師の確認が必要なこと ・仕事の復帰時期 →眼の回復状態と、仕事の内容に よって時期は異なります ・眼鏡作成 →視力が安定しないうちに作成す ると、合わないめがねになります ・運転 →視力が安定しておらず危険です 慣れないうつぶせを続けていると、 腰痛や便秘、不眠などの症状が 出る場合があります 湿布、ホットパックで温める、 内服薬など、症状に応じて 対処します	
くす り	常用している薬の確認						退院後、異常を感じた ときは、次回受診日を 待たずにご連絡下さい
食事	通常通り	~絶食水		通常通り			
行動	病院内歩行可	病棟内歩行可 (術前処置があるので、 病棟内でお過ごし下さい)		病棟内歩行可		退院後体位は()です	
清潔	制限はありません			診察後から ひげそり・歯みがき可 体を拭くときお手伝いします		(/)~首から下シャワー浴可 (/)~目を保護して洗髪可	次回受診日まで 顔は洗わず 拭くだけにして下さい
説明	・入院生活、手術当日の流れに関する 説明 ・『手術の説明と同意書』 『抗生剤問診票』など 書類の確認 ご心配かと思いますが 患者様が手術されている間 お部屋か6階のロビーでお待ち下さい	ご家族の方へ... 手術が終わりましたら いっしょに患者様を 迎えに行くことが できます		痛みがあるとき、 お知らせ下さい お薬を用意します		6東病棟：024-547-1625 眼科外来：024-547-1228	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

特別な栄養管理の必要性 有 . 無

上記内容について説明を受け同意いたしました

署名:

続柄: